

多様な武道指導の充実 武道推進モデル校 事例報告

<h2 style="font-size: 2em;">剣道・空手道</h2>	<p>光市立光井中学校（山口県）</p> <p>電話番号 0833-72-0160</p> <p>メールアドレス mitsui-j@hikari-net.ed.jp</p>
---	--

●実践研究のねらい

- 剣道・空手道の2種目を実践することで、武道の特性や成り立ちや基本動作など、その種目への知識・理解を深めるだけでなく、種目特有の高められる体力の向上を目指す。
- 地域スポーツ指導者のより専門的な指導（実体験、経験談も含めて）により、技能の向上や、礼法及び伝統的な行動の仕方を守ろうとすることなど、より専門的に学ぶことを目指す。
- 武道が重んじる「相手を尊重する」「自己を律する」という精神を学び、今後の生活に役立てていこうとする意識と実践力を高める。

●複数種目指導モデル 第1・2・3学年（6学級179名）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21							
種目	空手（1年）		空手（2年）		空手（2年）		剣道（1年）				剣道（2年）				剣道（2年）													
学習の流れ	オリエンテーション（歴史・特性） 基本的な突き・蹴り		オリエンテーション（空手道） 基本的な突き・蹴り・基本形・組手		オリエンテーション（空手道） 基本的な突き・蹴り・基本形・組手		導入（気剣体の一致・剣道ジャンケン）				導入（気剣体の一致・剣道ジャンケン）				導入（剣道の歴史・理念・文武両道）													
							礼法		基本動作		基本動作		基本動作		基本動作		基本動作		基本動作		基本動作		基本動作	基本動作	リズム剣道	基本動作		
							礼法		基本動作		竹刀での素振り		竹刀での素振り		竹刀での素振り		竹刀での素振り		竹刀での素振り		リズム剣道		リズム剣道		リズム剣道	基本打突	基本打突	基本打突
							基本動作		基本動作		リズム剣道		リズム剣道		リズム剣道		リズム剣道		リズム剣道		判定試合		判定試合		判定試合	判定試合	判定試合	判定試合
	まとめ						まとめ						まとめ															

●指導の工夫

- 1 効果的に指導するための工夫
 - 指導内容の精選
限られた時間内で、生徒の興味・関心の向上、武道の特性や実技での達成感を味わうことができるよう、指導内容の精選を図る。
 - 生徒の視覚的な理解を促す資料の活用
掲示資料を活用。また、地域スポーツ指導者が実際に手本（生徒にも協力してもらい）を示し、生徒がより理解しやすい状況をつくりだす。
- 2 生徒の安全を確保するための工夫
 - 地域スポーツ指導者から、より具体的な説明（技能や相手を尊重すること等）を受ける場を設ける。

●授業の様子



【 空手道：基本形練習 】

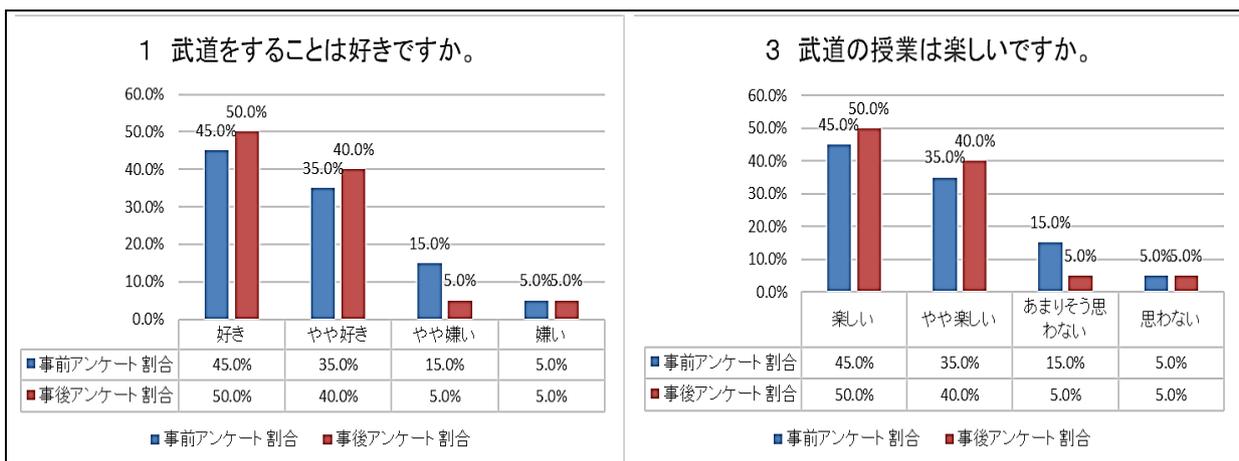
立ち方・拳の握り方・蹴り方を練習した。短い時間ではあったが、基本形にチャレンジし、空手道の技の特性を味わえるようにした。



【 剣道：判定試合 】

基本的な竹刀の持ち方・振り方（面・小手・胴）に時間をかけて練習した。第3学年では、授業のまとめとして判定試合を行い、剣道の技の特性を味わえるようにした。

●生徒の意識、感想、変容など



○武道に対してあまり関心が無かったですが、3年間の授業を通して武道の特性を知り、また、実際に実技を行い、少しずつ関心が高まってきました。

○「惻隱の情」という相手を思いやる気持ちは、武道以外のスポーツまた生活の中でも大切なことなので、今後に生かしていきたい。(生徒の感想より)

●成果

○上のグラフからも分かるように、授業前には武道に対して興味・関心がそれほど高くなかった。しかし授業後のアンケートでは、「好き・やや好き」と答える生徒が9割にも達していることから、本事業の手応えを感じている。

○空手道において、1・3年生は初めての取組ではあったが、構え・突き・蹴りといった基本的な技能だけでなく、基本形にも意欲的に取り組むことができた。

○剣道では、特に3年生（本事業を3年間経験）において、竹刀の振り方、打ち方、など技能の向上が顕著に見られた。また、判定試合にも挑戦し、より実践に近い活動を行うことができた。

●課題

○武道が重んじる「礼節（礼儀）」の指導では、地域スポーツ指導者自らの実体験や思いも加えた説明により、改めて日常のあいさつや礼法に対する意識（価値観）の高まりを感じた。生徒たちが感じた思いを学校生活の中で表現できるようにサポートしていきたい。